

フォーラムNo. Y2

テーマ名 ドライブレコーダ活用の最前線

日時 2016年5月25日(水)9:30~12:30

会場 アネックスホール F203

概要

ドライブレコーダは業務用車両にここ数年で急激に普及し、用途も事故抑止や事故時過失割合の科学的判定に留まらず、科学的安全教育への活用などで効果を発揮している。そして蓄積データを基に予防安全装置の設計指針、事故解析、運転診断や教育システムへの展開、道路環境・インフラの評価など多岐に渡った活用がすでに具体化している。また、最近は自動運転技術に注目が集まっているが、その中でドライブレコーダが果たす役割もさらに大きなものになると考えられる。本フォーラムでは多様化しつつあるドライブレコーダの普及・技術・活用状況に鑑みて、今後の技術や活用のオールジャパン展開のあり方について産・官・学・民の幅広いセクターの見解を紹介してもらい、会場参加者との討論も交え、より広範な理解向上と普及促進・事故削減を目的とする。尚、本フォーラムは共同研究センター「ドライブレコーダ活用委員会」主催、外部組織「ドライブレコーダ協議会」との協賛で開催する。

企画委員会 ドライブレコーダー活用委員会

#### プログラム

開始時間	終了時間	司会／挨拶／ 講演者／パネリ スト等	演題	氏名	勤務先名 (フルネーム)
9:30	9:35	司会、挨拶		永井 正夫	一般財団法人日本自動車研究所
9:35	10:00	講演者	今後の車両の安全対策とDRへの期待	村井 章展	国土交通省
10:00	10:25	講演者	運転行動分析に向けた大規模フィールドデータ収集の国内外の動向	今長 久	一般財団法人日本自動車研究所
10:25	10:50	講演者	東京農工大学ヒヤリハットデータベースの現状と研究活動の紹介	藤田 光伸	東京農工大学
11:00	11:10	休憩			
11:10	11:35	講演者	ドラレコからテレマティクスまで その安全性評価の現状と課題	北村 憲康	東京海上日動リスクコンサルティング株式会社
11:35	12:00	講演者	プライベートユースにおけるドライブレコーダ映像の事故予防を目的とした活用	徳永 智	株式会社JAFMATE社
12:00		講演者	トラック/バス事業におけるドラレコの活用状況について	堀野 定雄	神奈川大学
	12:25	講演者	～画像による自動データ分類の状況を含めて～	榎田 修一	九州工業大学大学院
12:25	12:30	挨拶		鎌田 実	東京大学大学院